

令和7年度南瀬谷小学校コミュニティ・スクール事業計画書

1 施設の設置目的を踏まえた管理運営計画

コミュニティ・スクールは、地域の方々にとって生涯学習やボランティア活動の拠点としてはもちろん、生活一般においても身近で便利な施設であり、地域活動の活性化や、地域住民の利便性向上を目指し、運営の充実に努めます。

また、学校との連携・情報の交換と共有化に配慮し、お互いの施設の安全を確保するとともに、地域施設の運営にも教育活動にも相乗効果が得られるように努めます。

さらに、地域団体や住民のニーズを、積極的に管理運営や事業に活かします。

このために、

- ① 地域の住民の交流拠点として気軽に利用できる使いやすい施設運営に努めます。
- ② 防災訓練や地域イベント等で求められる役割を果たすとともに地域の要請にできる限り柔軟に対応します。
- ③ 学校との情報交換を密にします
- ④ 地域の人材や得意分野を活かした事業を実施します。

2 地域特性、地域ニーズを踏まえた管理運営計画

南瀬谷小学校コミュニティ・スクールは、高齢化が進んだ南瀬谷地域に立地し、宅地を中心としつつ、一方で和泉川、こどもの森など水辺や緑に恵まれた落ち着いた環境の地域にあります。市営住宅、小・中学校、スポーツセンター、高齢者支援拠点、ケアプラザなど多様な施設もあり、自治会を始め、給食ボランティア、プレイパーク活動など地域住民の活動も比較的活発です。

以上を考慮し、高齢者の関心の高い健康づくりをはじめとして生活全般の課題に配慮した自主事業の実施や住民の居場所提供に努めるとともに、自治会など地域を支えるボランティア活動の場としての利用の利便性を高めていきます。また、住民の皆さんに地域の特長や良さを再認識していただくきっかけづくりや、世代間交流の活性化に資することのできる事業を行います。

3 施設の安全性、安定的な維持管理計画

館長とスタッフのコミュニケーションを密に取りながら、施設の円滑運営に努めます。

個人情報保護の重要性と個人情報取扱いの際の留意点を徹底し、個人情報保護に万全を期した運営を行います。

日頃から防犯・防災その他の緊急時対応についての心構え、対処方法を考え、いざというときに適切な対応をとれるようにします。

設備・備品等については、利用に支障のないよう日頃から状況を把握し、適切に維持・管理していきます。

また、新型コロナウイルスによる感染症拡大に対応してきた経験を踏まえ、今後も利用者の利便性に支障を生じない範囲で、感染拡大防止について十分配慮していきます。

4 利用ニーズの把握、サービスの向上計画、利用促進計画

地域関係団体を代表する委員で構成される運営委員会を通じて地域ニーズを把握します。

利用者との日常対話や、館内にご意見箱を常設するなどをして、利用者ニーズの把握に努めます。

広報よこはま瀬谷区版の活用、コミスクだよりの発行やホームページ、地域回覧や掲示板への掲示依頼等で情報発信に努めます。

地域の行事を積極的に支援し、地域の中での施設の存在感を高めるよう努めます。

団体利用者はもちろん、図書利用者等の個人利用者に対しても、利用者の立場に立ち、明るく丁寧な接遇に努めるとともに親切な声掛けなどを行い、より一層気軽に利用していただける施設となるよう努めます。

特に高齢の利用者には困っていることはないか積極的に声掛けを行います。

スタッフ一同、利用者が使いやすく、清潔で、居心地の良い施設をめざし、日々精進していきます。

5 自主事業計画

- ① 高齢者、子どもを中心としつつも多くの住民が参加できる事業を基本に、高齢化が進んでいる地域の現状を踏まえた、ニーズに寄り添った事業を展開します。
- ② 地域で活動している個人・団体を自主事業の講師に招き、地域の人材を活用して、地域人材のモチベーション向上を図ります。このことを通じて既存の団体の活動の活性化に繋がります。
- ③ 自治会・ボランティア団体の事業と共催して活動を支援します。
- ④ 学校や他の地域施設等との連携により、幅広い事業を企画するとともに、これらの団体の活動を支援します。
- ⑤ 「GREEN×EXPO 2027」開催に向け機運を高めるべく、関連事業を展開していきます。

令和7年度 南瀬谷小学校コミュニティ・スクール自主事業計画（上半期）

No	事業名	対象者	募集人数	開催予定月	回数	予算 (円)
1	～転ばぬ先の杖～ 横浜市歌でハマトレ体操	シニア	15人	5月～6月	3	18,000
2	御朱印帳づくり	成人	10人	5月	1	6,000
合 計					4	24,000

※…学校・PTA・地域共催事業